

M2M・IoTシステム実装に最適。屋内・屋外のキャビネット収容に対応し マイナス20度からプラス65度にまで対応した「OpenBlocks A7/InCabi」を発表

～極寒地から猛暑地域まで。汎用 Linux マイクロサーバーの本体動作温度条件を大幅拡張～

2014年4月23日、マイクロサーバー大手のぷらっとホーム株式会社（証券コード：東証 6836、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：鈴木友康、以下ぷらっとホーム）は、M2M や IoT（Internet of Things：モノのインターネット）システム実装向けに、本体動作温度条件を摂氏マイナス 20℃からプラス 65℃と大幅に拡大したマイクロサーバーの新モデル「OpenBlocks A7/InCabi」を発表しました。

ぷらっとホームのマイクロサーバー「OpenBlocks シリーズ」は大手通信事業者をはじめとして、電力監視やセンサーネットワークなどの M2M 分野に豊富な導入実績をもち、近年では M2M や IoT 分野のネットワークゲートウェイ装置として多数採用されています。

この度発表した「OpenBlocks A7/InCabi」は OpenBlocks A7 の高い汎用性と豊富な拡張性はそのままに、M2M や IoT で必要とされる寒冷地から猛暑地域までの屋内外キャビネット収容に対応しており、幅広い地域や利用環境での使用に最適な環境性能拡張モデルです。

極寒の地域や、猛暑地域でも多様なセンサーからの情報を収集・加工・伝送できる IoT サーバー

近年、M2M や IoT（Internet of Things：モノのインターネット）の分野では、多様な種類のセンサーや機器がネットワークに接続され、かつ、屋外や屋内、寒冷地や猛暑地域など、これまでのコンピュータ環境の枠を超えた広範な環境で使用される傾向にあります。

従来、このような環境には、工業用・産業用のエンベッド（組み込み）型コンピュータや、基板タイプのボードコンピュータなどが利用されておりましたが、機能が限定されており、ビッグデータ処理や IoT システムなど、高度な計算や情報処理を必要とするシステムには対応できませんでした。

「OpenBlocks A7/InCabi」はベースモデルである OpenBlocks A7 の優れた拡張性やパワフルなコンピューティング能力をそのまま踏襲しており、2ポートの GbE や 1GB のメインメモリを搭載した他、インターネットでの標準プロトコル TCP/IP はもちろん、汎用 Linux の特徴を活かし HTTP、REST、SOAP などの高度な広域インターネットプロトコルへの対応が可能です。

さらに、これまでニーズが多かった、寒冷地や極寒地域、また猛暑地域など、多様な環境におけるキャビネット内収容を実現するため、本体動作温度を拡大しました。

これにより、従来に比べ大幅に多様な環境でも、汎用サーバーである OpenBlocks の能力をフルに生かした高度な情報処理や多様なセンサーとの情報収集・加工・伝送といった IoT システムが容易に実現可能になります。

【イメージ図】



豊富なオプション： Oracle Java， 3G 通信モジュール、 RS-485 インターフェース

オプションとして、データの加工や処理・判断のための柔軟で高度なプログラミングを可能とする Oracle Java が搭載可能であり、Java 上に形成されたソフトウェア資源を活用することができます。また、主要な通信事業者に対応した 3G 通信モジュールを内蔵可能です。さらに、ローカルバス接続のための RS-485 インターフェースも出荷時搭載オプションとして完備しています。

Oracle Java



3G 通信モジュール



RS-485 モジュール



OpenBlocks A7/InCabi の特長

- 高温から低温まで幅広い温度環境でのキャビネット実装に対応

	OpenBlocks A7/InCabi	従来のサーバー機
温度条件	-20℃～+65℃	0℃～35℃
湿度条件	5%～95%Rh	20%～80%Rh

- M2M や IoT に最適なインターフェース
 - ・ USB ポート（外部×2・内部×2）
高信頼の 3G 通信モジュールを搭載可能（オプション）
 - ・ シリアルポート（外部×2・内部×2）
RS-485 コネクタ（オプション）や各種センサーデバイスを装着可能
- Oracle Java 搭載（オプション）による柔軟なプログラミング
汎用サーバーである OpenBlocks A7 をベースハードウェアは Linux 公式カーネルがサポートしている機種であり、オプションで Oracle Java SE Embedded の使用も可能なため、柔軟で自由度の高いプログラム処理が可能です。
- 多様なネットワークアクセス
ローカルネットワークとアクセスネットワークへ同時対応可能なインターフェースをもち、センサーや制御機器等、多様なローカルデバイスが接続可能です。各種ローカルバスへの接続も可能でかつ、TCP、UDP、REST、SOAP 等多数の通信プロトコルを利用でき、LAN/WAN およびインターネット接続を容易に実現します。

製品詳細

■仕様・価格

名称 OpenBlocks A7/InCabi

型番 OBSA7P/CDP

参考価格（税別） オープン価格（構成等により異なります）

※ 3G、RS-485、JAVA オプション対応可能（製品出荷時オプション）

製品出荷開始時期: 2014年7月以降を予定しております。

本製品は受注生産になります。ご商談の際はお問い合わせください。

■ハードウェア仕様

ゼロスピンドルで壊れづらく、小型、低消費電力と M2M や IoT に最適なフォームファクタです。汎用 OS や大容量メモリを搭載しているため、汎用の開発言語が使用可能です。

・ OpenBlocks A7/InCabi

ハードウェア仕様

CPU	: ARMADA 310 (88F6283) 600MHz
メインメモリ	: 1GB (DDR3 SDRAM)
Flash ROM	: 256MB (NAND)
筐体サイズ	: 81 (W) x 133.5 (D) x 32 (H) (ゴム足含まず)
重量	: 約 250g
動作条件	: 温度: -20°C ~ +65°C、湿度 5%~95% (動作時、結露なきこと) ACアダプタ含
電源	: ACアダプタ 5V
消費電力	: アイドル時 6.6W /高負荷時 7.7W アイドル時 16.1W /高負荷時 17.2W 環境温度-20°C~0°C時 (暫定)

* UL/FCC等の規格は取得していません。

■OS/ソフトウェア

- ・ OS: Linux AX3/A7 公式サポート Linux カーネルおよび開発環境プリインストール
- ・ Java: Oracle Java SE Embedded (オプション)

■ローカルネットワーク・アクセスネットワークへの対応

- ・ ローカルネットワーク対応

内部インターフェイス:

USB2.0 × 2

RS-232C × 2 *1

外部インターフェイス:

10/100/1000BASE-T*2 × 2

USB 2.0 (Type-A) × 2

RS-232C (RJ-45) × 2 (1port はコンソールと排他)*1

RS-485 (オプション)

※1 外部 I/F と内部 I/F はそれぞれ排他

※2 Auto MDI/MDI-X 対応

■3G モジュールによる 3G アクセスネットワークへの対応

- ・ アクセスネットワーク・LAN/WAN/3G 対応

国内 3G/2G 通信*:

NTT ドコモ

NTT コミュニケーションズ

ソフトバンクモバイル

グローバル 3G/2G 通信*:

Vodafone 等

各種グローバルローミング SIM 対応

※ 通信モジュール内蔵（オプション）により可能

関連 URL

http://openblocks.plathome.co.jp/products/obs_a/a7incabi/

ぷらっとホームについて

ぷらっとホームはマイクロサーバーの開発製造大手です。1993年の創業より Linux サーバーのパイオニアとして、通信やネットワーク分野に自社製コンピュータを供給してきました。手のひらサイズの超小型 Linux サーバー「OpenBlocks(R)」は、大手通信事業者をはじめ、物流、輸送、金融、エネルギー産業、官公庁など日本の社会インフラを支える様々な領域で採用されており、今後大きく成長すると見込まれる M2M や IoT (Internet of Thing: モノのインターネット) でも大きな注目を集めています。

本発表に関するお問合せ先

- 報道機関からのお問い合わせ先：
ぷらっとホーム株式会社 広告・マーケティング課 渡辺 美央
pr@plathome.co.jp
Tel 03-5213-4373 / Fax 03-3221-0882
- ユーザー向けのお問合せ先：
ぷらっとホーム株式会社 営業部 竹内 敬呂 (たけうち よしろ)
sales@plathome.co.jp
Tel 03-5213-4370 / Fax 03-3221-3766

* 外観・仕様・価格等は予告なく変更する場合があります。

* ぷらっとホームおよび Plat'Home の名称・ロゴは、日本国及びその他の国における、ぷらっとホーム株式会社の登録商標または商標です。

* その他、本プレスリリースに記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。